

### 市SDGs宣言パートナー制度

# みんなで作る持続可能な社会

4月から「須賀川市SDGs宣言パートナー制度」がスタートしました。これまでに認定した「宣言パートナー」と「SDGs宣言」の取り組み内容を紹介します。

●SDGs宣言パートナー一覧 (令和5年8月23日現在)

企業・団体名	SDGs宣言(スローガン)	取り組み内容
(株)ふくしま未来公社	ゴミのない綺麗な街、須賀川市	市民有志を集めてのクリーン作戦 など
(一社)ホワイトキャンパス	SDGsの取り組みを通じて子どもたちが住み続けたい、帰りたいと思える街づくりを目指す。	組織における心のケアや事業承継コンサルティング、地域振興活動 など
須賀川市立第二中学校	SDGsに関心と知識を持ち、自ら行動に移すことができる人材を輩出します。	生徒の自主性を生かしたSDGsに関するイベント など
東建土質測量設計(株)	健康で地球にやさしいワークライフを目指す。	健康指導や掲示物による社員の健康意識向上 など
(株)ひまわり	当社の行動指針である「みんなの為になるかどうか」を社員全員で共有し、地域の様々な課題解決を目指します。	再生可能エネルギーの導入 など
(株)クラフト	DXを通じて様々な課題を解決 お客様・地域の皆様と共に、持続可能な未来へ	学生や子どもたちを対象としたITイベントの企画や職業体験の受け入れ など
(株)吉田セメント工業	事業活動を通じて、安心・安全なまちづくりと、社員満足度にご貢献します。	ダイバーシティの定着による差別のない働きやすい環境づくり など
いちかわでんき	環境にやさしいSDGs家電の推奨	店舗使用の家電の活用による電気代の削減 など
今設備工業(株)	知る事から実践へ 全社員で取り組むSDGs	休日取得の推進による社員の健康維持 など
すかがわの魅力を発信する会	第一次産業の持続的発展のため、農業者の経営安定と食育教育に取り組む。	形の不揃いなどで、市場に出回りにくい野菜や果物などの廃棄を無くす活動 など
須賀川地方ユネスコ協会	持続可能な社会づくりの担い手を育てよう。	各学校の実態に応じたSDGs出前講座の実施 など
神田産業(株)	環境に優しい段ボールの商品開発を通して、持続可能な社会に貢献しよう。	リサイクル可能な段ボール商品の開発・提案を行うことによる地域社会のごみの削減 など
(株)セルクル	株式会社セルクルは地球環境のため、使用する石油製品を極力天然の製品に代替し、SDGs活動を行っていきます。	使用洗剤をできるだけ石油製ではなく、パーム椰子油などの天然品にすることで河川や海洋汚染を防ぐ など
(株)プロシード	プロシードの挑戦 プロシードのSDGs	勤務時間の定時化、積極的な休日取得による健康維持 など

### 9月1日は「防災の日」

# 命を守るために

関東大震災が発生した9月1日は「防災の日」、この日を含む1週間(8月30日から9月5日)は「防災週間」となっています。自分や家族の命を守るために、改めて防災について考えましょう。

市民安全課 (88)9185

▼住宅の耐震化、住宅設備の安全対策  
また、地震が発生したときは慌てず、落ち着いて「図1のような安全確保行動(シェイクアウト)を取りましょう。

- ①姿勢を低く(DROP)
- ②頭や体を守る(COVER)

### 地震に備える

地震は、いつ起こるか予測ができません。近年発生した地震による負傷者の約3割から5割が、家具類の転倒や落下によるものです。また、割れたガラス片などが室内に散乱し、避難が遅れることがあります。在宅時の安全を確保するため、次のような対策をしましょう。

- ▼家具類の固定
- ▼窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る

●図1 シェイクアウトの基本行動



提供：日本シェイクアウト提唱会議

●図2 警戒レベルと避難情報

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

### 台風・水害に備える

近年、全国各地でゲリラ豪雨や線状降水帯などによる浸水被害と土砂災害が頻発しており、これからの時期は台風による被害発生率が高まっています。このような災害から命を守るためには、危険な場所から離れる(避難すること)が重要です。ハザードマップを確認し、自分の暮らす地域

③揺れが収まるまで机の下などから動かない(HOLD ON)

また、避難する際には、図2のように警戒レベルと災害状況や避難情報などの関係性を知っておくことが大切です。災害発生の可能性がどのくらい高いのかが判断でき、円滑な避難行動を取れます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



避難情報

### 災害情報を積極的に収集

市では、防災行政無線、緊急速報メール、市防災ホームページ、市公式LINE、ウルトラFMなどで災害情報を発信しています。自ら危機意識を持ち、ホームページやテレビ・ラジオなどで災害情報を確認することで、速やかな避難行動ができ、自身や家族の命を守るにつながります。



ハザードマップ

災害時における避難とは、危険な場所から離れることです。市が開設した避難所へ行くことだけでなく、安全な場所にある親戚・知人宅に一時的に身を寄せることも、一つの避難の形です。万が一、膝上まで道路が冠水して、避難ができなくなってしまうときは、無理に避難所へ行くことせず、自宅の2階などのできるだけ高い場所へ移動する「垂直避難」をお願いします。自宅のそばに山や崖がある場合は、できるだけ山や崖から離れた部屋に移動するなど、命を守る行動を取りましょう。



台風の影響で増水した釈迦堂川

### 避難とは「難」を「避ける」こと

### 「市SDGs宣言パートナー制度」とは

市内の企業や団体が取り組むSDGsについて、市に「宣言書」として提出する制度です。市では「宣言書」を提出した企業や団体を「宣言パートナー」として認定し、取り組み内容を市ホームページなどで紹介しています。表のとおり、現在14団体が宣言パートナーとなり、SDGsに取り組んでいます。

### 宣言パートナー募集中

SDGsには「17のゴール」があるため、これまでの事業活動や団体の取り組みの中にも、既にSDGsに貢献している取り組みがあるのではないのでしょうか。市SDGs宣言パートナー制度について詳しくは、市ホームページをご覧ください。皆さんの宣言をお待ちしています。



SDGs宣言パートナー制度

**すかがわ 特撮 No.25 ショー**

特撮に関する情報をシリーズでお知らせします。  
☎文化振興課 (94)7174

特撮の仕事～操演～

「ミニチュアの飛行機を飛ばす」「怪獣の尻尾や羽根を操る」など、映像を効果的に見せるために演出する役割を「操演」と言います。

ミニチュアの飛行機などを飛ばすときは、ピアノ線でミニチュアをつって撮影しますが、線を目立たせないようにするため、背景に合わせて線を黒や白で塗るなど、様々な工夫をします。つられるミニチュアには「つり点」と呼ばれる、目を凝らしてようやく見える程度の小さなきが打ち付けてあります。特撮アーカイブセンターの収蔵物にもつり点が付いていますので、よく探してみてください。

